



広島経済大学 キャリアアップ・プログラム通信(第 293 号)

2022 年 7 月 14 日 配信



◆広島経済大学 社会人対象講座キャリアアップ・プログラム◆

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/careerup/index.html>

## ◇キャリアアップ・プログラム講師のルーコラム◇

### 「ウィズコロナ・アフターコロナ下の世界経済」

広島経済大学 経済学部経済学科 教授

1 学期「国際金融の基礎」

福居 信幸

今年になって、長らく膠着状態にあったドル・円相場が大きく動き出し、また、今までとは打って変わって「悪い円安」が注視されるようになってきたこと、さらには、世界の株式市場が大きく落ち込んだことも背景にあったかもしれませんが、3 年振りに「国際金融の基礎」を開講させて頂くことができました。実は、開講中、私は、激変する国際金融の動きをフォローし皆さまに分かりやすくかつ正しくお伝えする作業に高揚感を感じる一方、恥ずかしながら、改めて自らの能力の限界を感じ挫折感も味わいました。しかし、受講者の皆様の鋭いご質問やご指摘が励みになり、何とか務め上げることができました。改めて受講者の皆様には厚く御礼申し上げます。

さて、この巻頭言では、私は、好きな TV ドラマのネタをご披露させて頂いていたのですが、今年は、趣を変えまして、以下では、ウィズコロナ・アフターコロナ下で、世界経済や国際金融の分野で何が起きているのかについて、私見を述べさせていただきます。

まず、第一に、脱グローバリゼーションや友好国に製造拠点をシフトする「フレンド・オブショアリング」が起きています。背景に、新型コロナウイルスのパンデミック、ロシアのウクライナ侵攻、上海など中国主要都市のロックダウンなどで、世界中でサプライチェーンの混乱と輸送のボトルネックが発生したことがあります。しかし、この動きは、戦後の世界経済の成長を支えてきた自由貿易体制からの大転換であり、世界経済全体では生産コストの上昇につながり、後述する低所得国の貧困拡大の一因にもなります。自由貿易の恩恵を最も受けてきた日本でも、昨今、「経済安全保障」への傾斜が求められるようになりました。しかし、それは、政府が民間企業の経済活動への介入を深めることであり、企業活動の自主性を尊重する観点からは抑制的に行うべきとの批判もあります。特に、こうした政策は、政府の恣意的な運用をもたらす無駄な補助金支出や政治家の利権に繋がることや、競争力が低下しつつある日本企業を一層弱体化させる危険があることにも留意すべきと考えます。

第二に、不平等の拡大が起きています。これは、先進国と新興・低所得国間の格差だけでなく、それぞれの国内格差の拡大もあります。前者では、世界の食料品価格の高騰により、栄養失調や社会不安のリスクが高まっており、また、パンデミック対応で公的債務が急増しているところに、インフレ抑制のための金融引き締め策やドル金利の高騰で内外の借入れコストが増大し債務の脆弱性が増しています。また、後者では、コロナ禍で低賃金産業従事者が大きなダメージを被る一方、緩和マネーの恩恵による資本市場の好調で高所得者層の金融資産が急増しました。その結果、世界のどの地域においても上位 10%の資産割合が 60~80%を占めるという驚くべき状態です。現下のウクライナ問題もさることながら、世界は SDGs の第 1 の目標である「貧困撲滅」も同様に深刻に考える必要があると考えます。

第三に、コロナ支援、脱炭素投資、軍拡に伴う各国の財政拡大で、今後、ソブリンリスクが高まっていくと考えられます。国別でみると、経済制裁を受けているロシアや政府債務の大きいブラジル・インド、対外債務の大きいトルコ・南アフリカに加え、今後、脱炭素の負担も大きくなっていく南欧諸国の国債利回りの上昇（価格の低下）も大きな懸念材料と考えます。

第四に、世界的金融緩和競争の終焉があります。主要国中央銀行の量的緩和から引き締めへの転換で、コロナ禍で供給された 10 兆ドルもの資金が、今後、年間 2 兆ドルのペースで収縮していきます。また、これは、利上げを伴った「二重の引き締め」になっていて、米国を含め世界の株式市場の 4 割で、直近 1 年のピーク時から 20%下落する「弱気相場」入りをもたらしています。こうしたなか、金融緩和からの出口がみえない日銀も、先述の世界的なソブリンリスク拡大の中で、今後、難しい舵取りを迫られる可能性もあります。

以上、やや否定的な話が続きましたが、少しは「ちむどんどん」する話も必要かと思しますので、最後に、希望的観測として、DX(デジタル・トランスフォーメーション)、GX(グリーン・トランスフォーメーション)を梃子(てこ)にした「新しい生活様式」に対応したイノベーションが、新たな産業構造や社会的価値観を生み出し、やがては、平和で平等な国際社会の形成に寄与していく可能性を追記して、本稿を閉じたいと思います。

>>次号は、2 学期「マーケティングの基礎」、3 学期「マーケティング演習」講師 細井 謙一先生がご担当されます。

#### ◆今週の一冊◆

福居先生おすすめの書籍です。



## [『経済学の宇宙』岩井克人著 日経BP社\(日経ビジネス人文庫\)](#)

この本は、岩井克人・東京大学名誉教授が日本経済新聞夕刊に連載されていたコラムの内容を、前田裕之・日本経済新聞編集委員(当時)のインタビュー内容や解説とともに新たにまとめられたものです。一人の経済学者の個人史と研究史を重ねあわせた読み物になっており、内容はかなりアカデミックではありませんが、経済学の全体像をつかむ入門書的なものにもなっています。また、「不均衡動学」、「貨幣論」、「法人論」など「岩井理論」と言われる独自の理論の解説もあり、特に、「貨幣論」では、貨幣の価値の本質が解き明かされていて、仮想通貨だけでなく、法定通貨としての円の本質的な価値、牽いては財政赤字問題を読み解く鍵にもなる興味深いものです、また、個人的には、岩井先生と早逝された私の恩師である石川経夫先生とのエピソードが書かれていて、じんとくるものがあった本です。

### ◇キャリアアップ・プログラム 講義の様子◇

※本学オフィシャルサイトに掲載している講義の様子をご覧ください。

[・2022年度キャリアアップ・プログラム 1学期講座が終了しました。\(2022/7/4 掲載\) NEW!](#)

[・2022年度キャリアアップ・プログラム 1学期講座がスタートしました。\(2022/5/26 掲載\)](#)

[・2021年度 社会人向け講座キャリアアップ・プログラムを実施しました。\(2022/2/28 掲載\)](#)

### ◇2022年度 2学期科目のご案内◇

※科目名からシラバスを閲覧できます。

#### ■「[マーケティングの基礎](#)」

講師:経営学科 教授 細井 謙一

どのような部署でもマーケティング・センスが求められています。初心者の方にもわかりやすい内容で、マーケティングを基礎から学びます。

★2022年10月17日(月)開始(毎週月曜全6回)

#### ■「[法人税法の基礎と実践](#)」

講師:経営学科 准教授 福田 正太郎

会社の決算をもとに法人税を計算する過程を学びます。その過程の中で、交際費、役員給与や寄附金などについての法人税固有の考え方を学びます。これらを理解することで法人税の大枠の仕組みが理解できるようになります。

★2022年10月17日(月)開始(毎週月曜全6回)

#### ■「[ローカルブランディング入門](#)」(オンデマンド講座)

講師:メディアビジネス学科 教授 井上 英之

地域に伝わっている魅力ある特産物や技術等を、商標権等知的財産権(IP)や、デジタルメディア(技術)を活用し、ブランディングを進めることで、活性化を図ることが可能になります。そうした事例や取り組み方、考え方を概括的に紹介します。

★2022年10月17日(月)開始(毎週月曜全6回)

### ■「[実践的広告戦略立案の応用](#)」

講師:メディアビジネス学科 教授 北野 尚人

広告やプロモーションに関するセンスは人生を豊かにしてくれるかもしれないと思う人を対象に、演習を中心にした授業で広告の応用の仕方について学んでいきます。

★2022年10月18日(火)開始(毎週火曜日全6回)

### ■「[財務会計の基礎](#)」(オンデマンド講座)

講師:経営学科 助教 角 裕太

企業が作成・公開する財務諸表(貸借対照表・損益計算書・キャッシュフロー計算書等)の仕組みとその読み方(分析手法)について学びます。

★2022年10月18日(火)開始(毎週火曜日全6回)

### ■「[経済学で考える日本の歴史](#)」 NEW !

講師:経済学科 教授 野北 晴子

日本の歴史のテーマとし、経済学的見地から分析します。例えば、有名な「秀吉の高松城水攻めと中国大返し」ですが、短期間での堤防の建設、大軍勢の移動には多額の資金が必要だったはず。秀吉はどうやってそれを賄ったのか、経済学で謎解きをしていきます。

★2022年10月13日(木)開始(毎週木曜全6回)

### ■「[デジタルマーケティング入門](#)」

講師:ビジネス情報学科 准教授 関 隆教

デジタル社会におけるマーケティング・マネジメントに関する初歩的な知識やその背景にある理論を学びます。

★2022年10月14日(金)開始(毎週金曜全6回)

### ■「[コーポレート・ファイナンス応用](#)」

講師:経済学科 教授 重本 洋一

企業の資金調達や投資活動について戦略的な意思決定を行っていくにはどうしたらよいのかについてコーポレート・ファイナンス理論を踏まえつつ実例を用いて易しく解説していきます。

★2022年10月14日(金)開始(毎週金曜全6回)

### ◎事務局から◎

2022年度キャリアアップ・プログラムの受講申し込み受付中です!

2学期講座の申込締切は、[9月26日\(月\)](#)です。

みなさまのお申込みをお待ちしております。

お申込みはこちらから→<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/careerup/index.html>

2021 年度、2022 年度 1 学期講座終了後のアンケートに寄せられた受講生の声の一部をお知らせします。

2022 年度の受講をご検討の皆さまは、ぜひこちらをご覧ください、受講の参考にさせていただけたらと思います。

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/voice2015.html>

※詳細については、以下URLをご確認ください。

《キャリアアップ・プログラム》受講申込受付中！

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/careerup/index.html>

※ご意見・ご感想はこちらまで [career-up@hue.ac.jp](mailto:career-up@hue.ac.jp)

※配信解除はこちらから行ってください。

<https://y.bmd.jp/bm/p/f/tf.php?id=0828719345&task=cancel>

※広島経済大学 オフィシャルサイト <http://www.hue.ac.jp/>

発信元：広島経済大学 教育・学習支援センター キャリアアップ・プログラム事務局（082-871-9345）